

令和4年度 横浜市立山田小学校 学校経営グランドデザイン

【子ども像】

知 自ら学び、よく考え、よりよく解決する子
 徳 自分やまわりをみつめ、心豊かに生活できる子
 体 心と体を鍛え、心身共に健全な子
 公 「ひと」と「まち」とのふれあいを大切に、
 共に生きる子
 開 社会の変化に関心をもち、未来をみつめる子

【学校教育目標】

自分がすき
 友だちがすき
 まちがすき
 進んで学ぶ
 山田の子

【学校像】

笑顔にあふれ、充実感のある学校
 信頼と協力のある学校

【教師像】

一丸となって連携しながら個々の力を
 発揮し、組織を活性化する教師

カリキュラム
 マネジメント

新たな中期学校経営方針 【R4～R6の1年目】

コロナ3年目の教育活動
 個別最適な学びと協働的な学び
 体験や経験を重視した教育活動
 の実施

■コロナ3年目のカリキュラム・ マネジメント

- (重点取組の焦点化)
 ①授業改善②多様性の尊重
 ③健康教育④SDGsへの取り組み
- 3つのプランの確実な取組
 ・学力向上アクションプラン
 ・豊かな心の育成推進プラン
 ・健やかな体の育成(新)
- チーム学年経営
 (3年～6年一部教科分担制)
 (1年2年少人数グループ指導)
- ・学力向上(授業改善)
 ・児童の心の安定(複数の教職員の
 の関わり)
- ・働き方改革
 ・1年生スタートカリキュラム

■GIGAスクール構想2年目の ICT活用

- 一人一台の電子端末の活用
- ICTを活用した授業
- プログラミング授業
- ICTを用いた発信
- 環境整備

■校外学習、宿泊体験学習、修学 旅行の改善と実施

- 多様なニーズに応じた教育
- 特別支援教室実践推進校
- 個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成
- 合理的な配慮

■いじめの防止・早期解決

- 児童アンケートの実施と対応
- 子どもの社会的スキル横浜プログラムの活用

「社会に開かれた教育課程」の実現

～よりよい学校教育を通じてよりよい社会をつくる～

横浜市立山田小学校 令和4～6年度版 中期学校経営方針	
<p>◎ 自分がすき 友だちがすき まちがすき 進んで学ぶ 山田の子</p> <p>知 自ら学び、よく考え、よりよく解決する子を育みます。 徳 自分やまわりをみつめ、心豊かに生活できる子を育みます。 体 心と体を鍛え、心身共に健全な子を育みます。 公 「ひと」と「まち」とのふれあいを大切に、共に生きる子を育みます。 開 社会の変化に関心をもち、未来をみつめる子を育みます。</p>	<p>◎ 自分がすき 友だちがすき まちがすき 進んで学ぶ 山田の子</p> <p>知 自ら学び、よく考え、よりよく解決する子を育みます。 徳 自分やまわりをみつめ、心豊かに生活できる子を育みます。 体 心と体を鍛え、心身共に健全な子を育みます。 公 「ひと」と「まち」とのふれあいを大切に、共に生きる子を育みます。 開 社会の変化に関心をもち、未来をみつめる子を育みます。</p>
<p>学校 創立 51 周年 校長 金西 孝子 副校長 間杉 誠 2 学期制 一般学級 15 個別支援学級 2</p> <p>児童生徒数 454 人 主な関係校 東山田中学校 北山田小学校 東山田小学校</p>	<p>小中一貫教育推進プロジェクトにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間育てる子ども像」と具体的な取組</p>
<p>教育課程全体で 育成を目指す資質・能力</p> <p>(問題を解決する力) (グローバル化の中で生きる力)</p>	<p>東山田中 ブロック</p> <p>東山田中学校 山田小学校 北山田小学校 東山田小学校</p> <p>自分を高め、互いを認め合い、人となつながら児童・生徒を育みます。 中・高学年の児童・生徒の共通理解のもと、児童一人ひとりの存在をしっかりと 見つめ、よきやよいを認め合い、学校内外の人とのかかわりを大切にした教育活動 に取り組めます。</p>
<p>中期 教育 目標</p> <p>◎ 主体的、対話的な学習活動のもと、自分の生活や次の学習に生かせる基礎・基本を身に付け、学びを深める教育活動に取り組んでいます。 ・1年目は、単元全体や1時間単位のあての基礎と振り返りを確実に学び、子ども自身が伸びる到達目標を達成できるようにします。 ・2年目は、様々な人とかかわりを大切にした、協働的な学習活動をより計画的に取り入れ、学習の理解を深めることができるようにしていきます。 ・3年目は、身に付けた知識や技能を使って自分の考えを深化させ、よりよく問題解決していく力を育んでいきます。 ◎ 多様性を尊重し、つなぐ大切にした教育に取り組んでいきます。 ・3年間を通じて、誰もが安心して豊かに学校生活を送ることができるよう、自分および他人のよさを認識できる教育活動に取り組めます。</p>	<p>重点取組分野</p> <p>知 授業改善 担当 重点研究推進委員会 1.単元や一単位時間で育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくりをする。あての確認と振り返りの時間を位置づけ、子どもが主体的に学習を進められるようにする。②重点研究テーマを「豊かな体験を通して、学びの充実をめざす」とし、生活科・総合的な学習の時間を中心に、人・やものと豊かに関わる力を育成する。</p> <p>徳 多様性の尊重 担当 人権福祉委員会 1.豊かな体験の中で友達と関わり合い、互いの違いやよさを認め合えるようにする。 2.授業の中で「わかる」「できる」経験が増やせるようにする。学校生活の様々な場面で、結果だけではなく学びの過程や児童の努力を認めるようとして、自己肯定感、自己有用感を高められるようにしていく。</p> <p>体 健康教育 担当 体育部 1.山田ストレッチを通して柔軟性を高め、けが防止に役立てるとともに、体力の向上をねらう。 2.健やかな体を育むためには運動経験を増やしたり、生活習慣を整えたりすることが大切だと気付かせるように、児童運動委員会や学校保健委員会を生かした活動に取り組む。</p> <p>公 SDGsへの取り組み 担当 SDGs部会 1.学年に応じて、SDGsの5つのキーワードや17の目標について知り、関連団体とつながりつつある機会を設ける。②学校や地域で行われている取り組みをSDGsに関連付けてとらえられるようにする。 3.学んだことから自分たちができることは何かを考え、行動することができるようにしていく。</p> <p>いじめへの対応 担当 児童指導委員会 1.児童情報や学校のきまりを共通理解して指導にあたり、個に応じた指導についても共有する。②月1回の定期開催に加え必要に応じて直ちにいじめ防止対策委員会を開く。③いじめに関するアンケートを2年2回行い、児童の様子や心情を把握したり教育相談を行ったりして解決に向けて力を尽くす。</p> <p>人材育成・組織運営(働き方) 担当 教務部 1.教科分担を推進し、個々の専門性を高め、互いの違いやよさを認め合えるようにして、経験年数が少ない指導者と経験豊かな指導者が、一緒に教材研究や準備を進めるようにする。③メンターチームを組み、月に一度研修の時間を設定する。④フレックス制度をスムーズに活用することができるよう、会議の設定時間を工夫する。</p> <p>児童指導 担当 児童指導室 1.いじめ防止に向け、児童情報や学校のきまり、個に応じた指導について共通理解し、指導にあたる。②一人ひとりが大事にされる学級づくりのために、計画的に「PTAアセスメントシート」を実施し児童の実態把握に努め、学級の課題に応じた社会的スキル横浜プログラムを実施する。</p> <p>地域連携 担当 教務部 1.学校運営協議会での近隣の情報交換や、地域との意見交換の内容を反映させながら学校運営を行っていく。②まちとともに関わりあふれ、互いを認め合い、人となつながら児童・生徒を育みます。 2.関係機関との連携を促進し、学校運営や教育活動についてお知らせしたり、意見をうかがったりしていく。③ホームページや学校だよりを充実させ、学校の様子や発信していく。④地域と学校の協働的な取組を推進していく。</p> <p>特別支援教育 担当 特別支援教育委員会 1.一人ひとりの社会的ニーズに応じた学びの場を工夫し、インクルーシブ教育を取り入れていく。 2.関係機関との連携を促進し、実践的な支援・指導につなげる。③全校ITの意識を共通理解し、実態に合った指導、環境整備など、多面的な支援体制の整備を行う。④個に応じた指導の形態を工夫する。</p>

【9年間育てる子ども像(東山田中ブロック)】

自分を高め、互いを認め合い、人となつながら児童生徒

横浜教育ビジョン2030

「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」

知・徳・体・公・開

多様性を尊重しつつつながりを大切にした教育を推進

第3期横浜市教育振興基本計画(H30年度～R4年度)

持続可能
 WITH コロナ

コロナ3年目の学校運営
 持続可能な学校運営
 創立51周年!50周年の
 事業を生かした保護者・地
 域との連携強化
 ネットワークの活用

■「山田小学校新型コロナウイルス 感染防止ガイドライン」、 「山田小学校新しい生活様式」 の更新と継続

- 持続可能な学校運営
 - ・ICTの活用(会議の精選)
 - ・フレックスタイムの活用
- スマイルフォーラム(学校説明会)、入学説明会の内容のリモート(YouTube)発信
- 個人面談、学年懇談会のリモート(ZOOM)での実施
- 非常時のリモート授業(Google Classroom活用)
- ホームページの随時更新・緊急メールアプリの活用・児童の様子と教育活動が分かる学校・学年だより等での情報発信

■保護者・地域連携

- ・学校評価
- ・東山田中ブロック学校運営協議会
- ・山田小まちとともに歩む学校づくり懇話会
- ・持続可能なPTA運営



50周年マスコット
 「レインボーフレンズ」
 たくましく協力優しい
 健康明るく楽しい元気